

# 台風被害に便乗した詐欺に注意！

福島県警察本部 生活安全企画課

県内で、台風被害に便乗した詐欺の予兆電話がありましたので、注意を呼び掛けています。

## 事例1 県庁安全対策本部の職員をかたって...



### 「特別支援金がある。」

10月23日(水)午前11時頃、須賀川市内の男性宅に、**福島県庁安全対策本部の職員**をかたる男から、「**台風19号による被害への特別支援金があります。**」との電話がありましたが、相手方の電話番号が非通知であることを不審に思った男性が嘘と見破り、被害はありませんでした。

## 事例2 金融機関職員をかたって...

### 「浸水で通帳が流されていないか。」

10月24日(木)午後7時頃、福島市内の男性宅に、**金融機関職員**をかたる男から「**台風19号による浸水で通帳や印鑑が流されていませんか。流されていれば、住所、氏名、口座番号、暗証番号を教えてください。**」との電話がありましたが、相手方の電話番号が非通知であることを不審に思った男性が嘘と見破り、被害はありませんでした。



## 被害防止のポイント

被害防止対策として、自宅の電話機を**留守番電話に設定**しておくことが有効です。

在宅時でも、常に留守番電話に設定しておくことで、**慌てず冷静に対応できる**とともに、**声を録音されることを嫌がる詐欺犯人が電話を切断する**ことが期待できます。



カクニンジャー福くん